

入 札 公 告

一般競争入札を執行するので、地方独立行政法人宮城県立病院機構事務取扱規程第 4 条の規定により、次のとおり公告する。

平成 30 年 5 月 17 日

地方独立行政法人宮城県立病院機構
理事長 西條 茂

1 競争入札に付する事項

- | | |
|-------------|--|
| (1) 工事番号 | 平成 30 年度 宮機本第 103 号 |
| (2) 件名 | 宮城県立がんセンター本館病棟 I T V 設備更新工事 |
| (3) 仕様等 | 別紙仕様書のとおり |
| (4) 契約期間 | 契約締結日の翌日から平成 30 年 10 月 31 日まで |
| (5) 履行場所 | 宮城県立がんセンター（名取市愛島塩手字野田山 47-1） |
| (6) 入札・契約条件 | 入札保証金 免除
契約保証金 契約金額（消費税等含む）の 10%以上の額（免除規定あり）
契約書作成 要
支払条件 前払 有
契約条件 工事請負契約書案のとおり |

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 次の各項目に該当しない者であること（契約事務取扱規程第 3 条第 1 項及び第 5 項各号）
 - イ 競争入札に当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
 - ロ 次の各号のいずれかに該当し、その事実があった後 2 年間を経過してない者
 - 一 当機構との契約の履行に当たり粗雑履行等不誠実な行為をした者
 - 二 公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
 - 三 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - 四 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - 五 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - 六 前各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者
- (2) 宮城県内に本社若しくは本店又は宮城県の登録を受けた支店若しくは営業所を有すること。
- (3) 「宮城県建設工事に係る競争入札の参加登録」を得ている者（以下、「宮城県の登録業者」という。）であること。
- (4) 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）の定めるところにより、当該入札参加業者と直接雇用関係のある、主任技術者又は監理技術者をこの工事現場に配置できること。
- (5) 公告の日から開札の日までの間に宮城県において指名停止の措置を受けていない者であること。
- (6) 宮城県の入札契約暴力団等排除要綱別表各号に規定する措置要件に該当しないこと。

3 入札参加資格審査等

(1) 同等品（仕様書）等の確認申請

入札への参加を希望する者は、6（1）に示す期日までに、7（2）に示す場所へ、納入しようとする機器の型式、性能及び定価（設置費等を含む。定価のないものについては、通常の流れ価格を記載し、備考欄にその旨を記載すること）に関する資料を添付し、宮城県立がんセンターの確認を受け、同等品確認印が押印された「同等品（仕様）等申請書（様式2）」を提出すること。

(2) 入札参加希望者の入札参加資格の確認等

入札への参加を希望する者は、入札参加資格確認申請書の提出期限までに次に掲げる書類等を提出すること。

イ 入札参加資格確認申請書

ロ 宮城県の建設工事に係る競争入札の参加資格登録証（写）又は宮城県出納局契約課ホームページに掲載されている同登録名簿（写）（登録業種：電気工事または電気通信工事）

ハ 主任技術者又は監理技術者の資格が確認できる書類の写し

ニ 県立病院機構から連絡するときの窓口となる担当者の名刺又は氏名及び連絡先を示す書面

(3) 入札参加者は、入札日までの間において、提出された書類に関し説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

4 入札保証金及び契約保証金に関する事項

(1) 入札保証金

宮城県の登録業者が入札に参加する場合は、入札保証金の納付を免除するものとする。

(2) 契約保証金

契約保証金は、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第27条及び第28条による。ただし、第28条第1項第3号の規定は適用しない。

落札者が契約保証金の免除を希望する場合は、必要書類を添付の上、契約保証金免除申請書を提出すること。

5 入札書の提出及び開札について

(1) 入札参加者は、入札参加資格有りの通知を確認のうえ、入札日に次に掲げる書類等を用意し、入札に参加すること。

イ 入札書

ロ 委任状（代理人が入札する場合）

ハ 入札参加者の印鑑（認印可、シャチハタ除く）

ニ 見積内訳書

(2) 入札金額の記載方法 入札書には、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を記載すること。

(3) 開札は原則として入札者又はその代理人が同席のもと行うものとする。

(4) 予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札決定となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する。

(5) 最低価格の入札者以外の者を落札者とするものの有無 無

(6) 再度入札

イ 開札の結果、合計額の最低価格者がそれぞれの入札額について、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度入札を行う。再度入札の回数は2回を限度とする。

ロ 再度入札においても落札者のいない場合は、最終入札において有効な入札を行った者のうち、合計額が最低金額を記載した入札者と随意契約の交渉を行うことがある。

(7) 入札辞退 入札参加資格確認申請後、入札開始前までに入札を辞退する場合は、入札辞退届を提出すること。

(8) 入札の無効 本公告に示した競争入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札は、無効とする。

(9) 入札には、郵送で参加することができる。郵送で入札を行う場合は、配達証明付き書留郵便により、入札書を入札日の前日までに到着するよう発送すること。その際、入札書は封筒に密閉し、封筒に会社名、入札件名、開札日を記載すること。なお、開札の結果再度入札となった場合は、再度入札を辞退するものとみなす。

(10) 落札決定した業者は、消費税法に規定する課税事業者であるか、免税事業者であるかを契約書作成前に届け出ること。

(11) 契約の相手方となった者は、落札日から7日以内（落札日を算入せず、土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律に定める休日を除く。）に、契約書を締結しなければならない。

6 入札日程等

(1) 入札日程

手続等	期間・期日	場所・方法
現場確認の申込	平成30年5月21日(月)まで	希望する場合は担当宛電話又は電子メールで申し込むこと
現場確認日	平成30年5月17日(木)から 平成30年5月23日(水)まで	日時については個別に連絡する
質問の受付	平成30年5月22日(火)から 平成30年5月24日(木)まで	様式「一般競争入札に関する質問書」に記入し電子メールで提出すること
質問に対する回答の一般公開	平成30年5月28日(月)	全ての質問への回答は、ホームページにて公開する
同等品確認申請	平成30年5月30日(水)まで	想定品以外の製品で見積もる場合は、様式「同等品(仕様)等確認申請書」にカタログ等資料を添付して提出すること
同等品の承認	平成30年5月31日(木)予定	電子メールにより個別に通知する
入札参加資格確認申請書等の提出	平成30年5月31日(木)から 平成30年6月1日(金)まで	持参又は郵送(郵送の場合必着)
入札参加資格確認結果の通知	平成30年6月4日(月)	電子メールにより個別に通知する

入札日・開札日	平成30年 6月 7日(木) 午前10時	宮城県立がんセンター2階 本部事務局会議室
---------	-------------------------	--------------------------

(注) 上記の受付時間は、土日祝日を除く、午前9時から午後5時までとする。

7 その他

- (1) 入札に関する様式や仕様書等については、地方独立行政法人宮城県立病院機構ホームページ (<http://www.miyagi-pho.jp/honbu/nyuusatu.html>) に掲載する。
- (2) 本公告に関する問い合わせ先・書類提出先
地方独立行政法人宮城県立病院機構
本部事務局企画経営課 (担当：矢口)
住所 〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山 47-1
TEL：022-796-1044 FAX:022-796-1046
E-mail: honbu-keiei@miyagi-pho.jp
- (3) 同等品（仕様）等の確認申請にかかる病院担当者
宮城県立がんセンター
企画総務課 (担当：高橋)
住所 〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山 47-1
EL：022-384-3151 内線 111 FAX:022-381-1168
E-mail: mcc-nyuusatsu@miyagi-pho.jp